



# マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページが新しくなりました

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

チャレンジ

10月号 OCT 2016

<http://www.maruto-shoji.co.jp>



空知川決壊で浸水被害 南富良野



急ピッチで進める玉葱の収穫作業 美幌町 9月中旬の様子

多雨・日照不足により病気の入った小松菜 三芳町

## 天候異変の被害甚大

2016年8月から9月頭にかけて北海道を連続で襲った台風は、9月16日に政府により激甚災害に指定されました。河川の決壊や土砂崩れなど、道内の被害額は2500億円を超えるものとなりました。

まだまだ混乱が収まり切れていない中ではありましたが、9月20日に弊社契約先様である富良野農協様をご訪問させて頂きました。富良野農協様の管轄では空知川が決壊し、多くの被害が出ており、局地激甚災害にも指定されています。農協様の人参選別施設や、ポテトチップス工場なども被災しています。多くの組合員の方々も自宅、畑と被害を受けているとのことでした。実際の体験をお話頂き、本当に大変な状況であったことを肌で感じる事ができました。この度被害に合われたすべての皆様にお見舞い申し上げます。

そして台風の爪痕はまだまだ続くものであるというように感じました。北海道では9月30日、旭川の旭岳で平年の4日遅れで初冠雪との報道がありました。北海道はあっという間に冬が訪れます。被害の状況回復を最大スピードで進め、農業においては生産者の皆様が来年作物を作る状況まで復旧させられるようにしなければなりません。北海道は日本一の食糧生産基地です。いち早い復旧を祈るばかりです。




今回の台風において多くの作物が被害にあっています。玉葱もその一つとなっておりますが、現時点では北海道の皆様のお蔭で滞ることなく、弊社に玉葱は到着しております。年内は玉葱のボリュームについては問題なさそうです。しかし、多くの雨をかぶったり、決して良い状況ではありません。特に年明け2月頃から切り替わる品種については小玉、腐れの発生等が懸念されます。対策をしっかりとっていく必要があるかと思えます。

また、関東も9月の日照量が非常に少ない事態となっています。9月中旬の東京の日照時間は6.2時間と平年の16%となっています。伴い、葉物を中心とした農産物の生育に多くの被害が出ています。秋野菜の出荷量に大きく影響が出てくると思えます。弊社近隣の生産者様においても被害は甚大で出荷量が激減してしまっている状況です。

今後まだまだ天候不良による悪影響が出てくるものと思われま。正確な情報を取りつつお客様のニーズにお応えできるように努めて参ります。

## 新任者のご紹介

2016年9月より製造1課課長石川一文 製造2課課長戸澤豊 アップセンター製造課課長葛西慎二と3名が新任いたしました。統括として工藤浩が工場長を務めて参ります。製造1課は剥き玉葱加工、製造2課はカット野菜全般及び入出荷管理、アップセンター製造課は中国産剥き玉葱加工、キャベツ加工を主業務として行って参ります。各課お客様にお届けする商品をより良いものにすべく誠心誠意責任をもって取り組んで参ります。「顔が見える商品作り」に向けて取り組んで参りますので皆様ご指導の程宜しくお願い致します。

	<p>製造1課 課長 石川 一文</p>	<p>この度課長職に就任致しました石川一文です。弊社の仕事は青果物食材のご提供を通じて外食や中食、家庭でのお食事の場でお客様に笑顔で幸せいっばいになって頂くお手伝いをする会社です。課長になり、今一度初心に戻り、微力ながらお客様の笑顔を作れるように尽力をしていきたいと思います。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。</p>
	<p>製造2課 課長 戸澤 豊</p>	<p>今回石川課長、葛西課長と私で3名が課長となりました。中村課長を入れてこれまで2回の課長会議を行いました。会社内の問題点、気になる所をテーマに議論すると、沢山の課題があることが判明しました。それらの課題を一つずつ解決していけば会社がどんどん良くなっていくと思います。</p>
	<p>アップセンター 製造課課長 葛西 慎二</p>	<p>9月1日から課長として新たな気持ちでスタート致しました。責任を感じ、向上心を持って生産者様からお客様まで感謝の気持ちを忘れずに取り組んで行きたいです。今回の北海道台風では生産者様が一生懸命育てた作物が流される映像を見て本当に心が痛みました。一方、お客様へは安定供給に尽力しお役に立つことが我々の使命であると改めて感じています。</p>

## 営業課長中村のマルト便PLUS！ Ver2016

今月もどうぞよろしくお願ひいたします。  
10月のマルト商事玉葱産地情報&見通しをお届けします！



取扱産地	産地状況 & 今後の見通し
国産	<p>北海道産の玉ねぎは早出しの品種で一部長雨による乾腐病や芯腐れの発生、また分球の発生が多くありました。品種の移り変わりとともに品質は安定してきております。赤玉葱については黄玉葱よりも品質は悪く、雨による芯腐れが多く発生しております。品質に注意しながら加工をしております。</p>
中国	<p>甘肅省産へ切り替わりました。今のところ品質は安定しており、数量も順調に入荷しております。弊社の加工キャパもラインの改良、新工場への移設により増大しております。加工のご相談、お待ちしております。</p>
USA(黄玉、赤玉)	<p>10月へ入り、アメリカ産の玉ねぎの使用が始まります。今季は豊作傾向で、品質もよく、数量も潤沢とのことです。まだ入荷品質は確認していませんが、確認次第ご案内いたします。とくに赤玉葱については北海道産、アメリカ産の2本立てになります。価格と品質を確認し、選択していただければと思います。</p>

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。  
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315